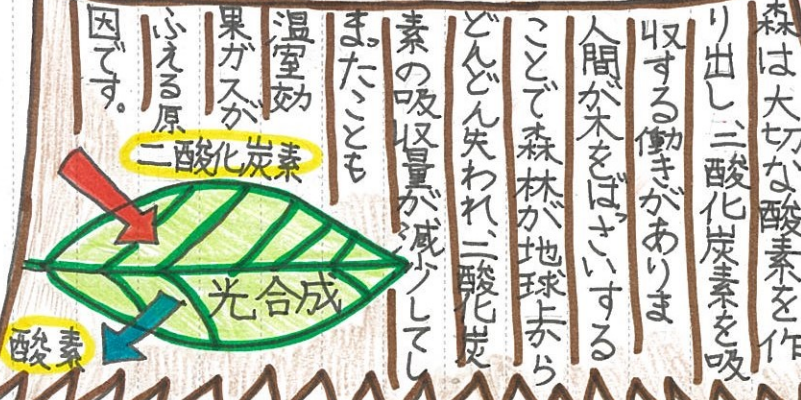


森林の働き



地球温暖化とは？

私達の住んでいる地球の周りには、ブロン、二酸化炭素、メタンなどがふくまれる「温室効果ガス」と呼ばれる大気の層があります。温室効果ガスは地球が動植物にちょうどよい温度にする役わりがあり、現在の平均気温は14.0〜15.0くらいとされています。もし、温室効果ガスが全部なくなってしまうと、地球の平均気温がマイナス18℃にさがり、生き物が生きていけなくなります。近年、人間の活動により大量の温室効果ガスが大気中に放出され、地球の気温が上昇するようになっています。それを、「地球温暖化」といいます。世界中でも問題になっていいます。特に、二酸化炭素には熱を吸収する働きがあり、増えすぎてしまうと反対に地球を温めすぎてしまうのです。

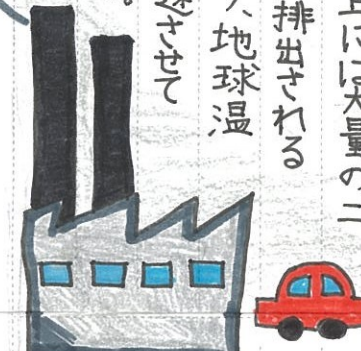
※二酸化炭素はCO₂

STOP!! 温暖化



CO₂なぜふえる!?

温暖化の一番の原因である二酸化炭素は、主に化石燃料（石炭、石油、天然ガスなど）を燃焼させると発生します。私達の生活に不可欠な電気などのエネルギーを作るには大量の化石燃料が使われており、大量の二酸化炭素が排出されています。自動車に乗れば化石燃料であるガソリンを燃焼させるので、どこでも二酸化炭素が加速させているのです。



どうなる地球？

温暖化が進むと、世界中の氷がとけはじめ、ホッキョクグマは、住む場所を失います。氷がとけると、海面が上昇すると、低い土地や小さい島は海に没するかもしれません。それに最近では大雨や暴風雨、大洪水や大干ばつなどの異常気象が多くおこっていて、世界中で深刻な被害をおこしています。日本でも、干ばつや大雨などで農作物に大きな被害がでています。他にもサンゴの白化、年々早まるサクラの開花、マラリアやデング熱のような熱帯地方に多い病気も日本で発生するかもしれないといわれています。このまま温暖化が進めば2100年頃までには地球の温度が1.1〜6.4℃上昇、海面は18〜59cm上昇するといわれています。温暖化は、ずっと先のことではありません。もう始まっているのです。

ECO★チェック

- 買い物はマイバッグ
- 植物を育てよう
- 自転車や徒歩で移動!
- 節電・節水しよう
- リサイクル製品を選ぼう!



編集後記

私の一番やってみたいエコは、植物を育てる方法です。地球を守ろうとCO₂を吸収するはたらきがあるし、心を落ち着ける効果もあります。でも一人がエコをしても周りの友達も、と感心をもってくれたらうれしいと思います。

地球を守ろう

これまで見てきたように地球温暖化は、私たちが大量のエネルギーを使用することによって引き起こされています。地球温暖化を防ぐためには、私たち一人一人が省エネルギーに取り組むのはもちろん、世界の国々が協力して行動していくことが大切です。この問題について話し合う国際会議を「COP15（気候変動枠組条約第15回締約国会議）」といいますが、目標などについて話し合っています。日本は2030年度に温室効果ガスの排出を26%、2050年に80%へらす目標をたてました。太陽光や風力などがなくなることはない、エネルギー源のことを「再生可能エネルギー」といい、CO₂の排出をおさえることができます。目標を達成するためにはそのような発電方法に変えていく必要があります。私達に出来ることも沢山あります。CO₂を排出する自動車も徒歩や自転車にかえれば排出をおさえるだけでなく、健康にもよいです。他にも植物を育てるとCO₂を吸収する他に、心を落ち着ける効果があります。自分に合ったエコを見つけてみましょう。